

## 常陸大宮市教育委員会 12月定例会議事録

- 1 会議の名称 常陸大宮市教育委員会 12月定例会
- 2 開催日 平成29年12月26日(火) 午前10時00分から  
午前11時51分まで
- 3 開催場所 常陸大宮市役所 行政委員会室
- 4 出席者

- (1) 教育長 上久保 洋一  
教育長職務代理者 諸澤 信子  
委員 星野 幸子  
委員 内田 寛  
委員 生天目 茂

- (2) 事務局及び説明者  
教育部長 檜村 英子  
学校教育課長 諸澤 正行  
生涯学習課長 大町 隆  
文化スポーツ課長 皆川 嗣郎  
指導室長 井上 雅裕  
学校教育課課長補佐 木村 隆弘  
文化スポーツ課課長補佐 大高 正徳  
学校教育課主任 釘子 さや香

### 5 報告

- 報告第55号 教育長報告について  
報告第56号 平成29年第4回常陸大宮市議会定例会一般質問について  
報告第57号 工事契約の締結について  
報告第58号 指定学校の変更許可について

### 6 議案

- 議案第36号 常陸大宮市歴史民俗資料館の設置及び管理に関する条例施行規則の一部を改正する規則について  
議案第37号 常陸大宮市スポーツ推進計画について

### 7 その他

- (1) 各種行事予定について

(2) その他

8 次回の定例会日程について

9 閉 会

10 傍聴人の人数 なし

11 会議の概要

上久保教育長 ただ今より、常陸大宮市教育委員会12月定例会を開会いたします。

(午前10時00分)

本日の出席委員は、全員です。

本日の議事録署名人の指名を行います。議事録署名人に生天目茂委員を指名いたします。

本日の会議日程は、お配りした会議資料のとおりです。

それでは、議事に入ります。日程2 報告を議題といたします。報告第52号教育長報告になりますので、私の方から5点報告をいたします。

1点目ではありますが、2学期が無事終了いたしました。学期の始めに山方中学校の2年生の女子が亡くなった火災事故がありましたけれども、終了時には各学校の校長が報告にまいりまして、どの学校も大きな問題が無く終了したというような報告を受けております。

2点目です。御前山中学校の統合についてであります。この間の委員会の後、11月30日に御前山地区の最終の説明を行いました。30名ほど小学校と中学校の保護者、区長さん、あるいは一般の市民の方が出席しまして、大きな反対の意見もなく統合が承認されました。緒川地区の区長会には11月29日、美和地区の区長会には12月6日に報告をいたしましたけれども、いずれの区長さん方も統合については反対がなく、承認された形になりました。こういった状況を受けまして、12月14日、議員全員協議会に統合の説明を行いました。そして、次の日の15日、回覧で御前山地区の住民の皆様方に、「平成31年3月31日閉校、平成31年4月1日明峰中と統合」に

についての伝達をいたしました。同日の12月15日でありますけれども、御前山中学校で入学者の説明会が実施されています。その際には、明峰中と協議をしまして、特に女子の制服については明峰中の制服でということで説明を行っています。現段階であります。御前山小学校卒業生のうち1名は、大宮中学校への指定校変更を希望しておりますし、明峰中には現在2名、その他6名ほどが明峰中の入学者説明会に出席しているということでありますので、5～6名は明峰中に先行して行くのではないかと想定しています。

3点目でありますけれども、この間の定例議会におきまして、学校給食センターの基本設計の委託料が承認をされました。このことによりまして、これから学校給食センターの建設に向けて道筋をしっかりと付けることができました。この間報告をいたしましたように、2,500食程度のセンターを建設する予定です。現段階では3,200食でして、平成32年度供用開始なんです。その段階では3,000食でありますけれども、10年先、平成42年度を見ると2,500食でも足りるということですので、10年先を見て2,500食でやって、その間、山方の給食センターをなるべく少しずつ手を入れながら併用でいって、2,500食でおさまるような時には1つにしてしまうという計画ですので、ご理解いただきたいと思います。

4点目ありますが、12月2・3日に泉坂下遺跡と遺物の国指定の祝賀式典を行いましたけれども、無事に終了することができました。今後、保存と活用、それから、最近新しい考え方で、文化財についての振興という項目が入ってまいりましたので、振興にも着手していこうと、このように思います。

5点目、その他でありますけれども、インフルエンザが流行ってまいりまして、大宮中は12月19・20日の2日間、1年1組が学級閉鎖を行いました。これは市内初の学級閉鎖です。その後、大宮中が蔓延しましたがけれど

も、冬休みが間近でありましたので、様子を見まして学級閉鎖を行わないで冬休みへと入りました。これからいろんな学校に蔓延していくのだろうと思っていますので、しっかり対応していきたいと思います。

以上、5点、2学期が終了したこと、御前山中学校の統合の件、学校給食センターの基本設計委託料が議会承認されたこと、泉坂下遺跡の遺物と遺跡の国指定祝賀式典、その他の5点、報告いたしました。

質問がありましたら、お願いいたします。

では、続きまして、報告第56号平成29年第4回常陸大宮市議会定例会一般質問について、説明をお願いいたします。

樫村教育部長 [報告第56号について説明]

上久保教育長 [報告第56号について説明]

上久保教育長 質問がありましたら、お願いいたします。

内田委員 学力診断テストの中で、AとBとありますけれども、常陸大宮市はAの方はだいたい優れていると。

上久保教育長 国の平均よりはよくなってきています。

内田委員 Bの方が少し劣っていると。その辺は何ででしょうかね。

井上指導室長 やはり、A問題については、算数あたりでいうと繰り返しやっている問題ができるということになるんでしょうけれども、B問題になると、その問題を読み解くという部分で、読んで何が問われているのかということを確認しながら答えていかないと難しい問題かと思っております。ですから、本市においては、訓練をすることはある程度できてきていると思うんですが、やはり、読み解いて、いろんなものから何をその間に答えなくてはいけないのかという部分が、弱くなっているようなところがあるような感じがいたします。ですから、各学校において、B問題もテスト前には一生懸命やらせてはいるんですが、そこまでは行っていないというのが現状というところになっております。

上久保教育長　委員さん方が学校を見に行った時に、先生方が指示型の授業が多いということで気付いたと思うんですが、今はどちらかと言うと、子どもが自分たちの考えたことを議論しながら、いろんな違った意見と協議をしながら進めていく形になってきています。なかなか脱却ができないので、大館なんかはそれが上手い、あるいはICTの使い方なんかはつくばが上手いので、それを入れながら授業の質の改善をやると。要するに、子どもが自分から考えて、自分から問題を解こうとしないと、やっぱり活用能力は身に付かない。先生にやりなさいと言われてやっていくのでは、なかなか難しいだろうと私は分析しているんですが。

内田委員　例えば、部活動については、だいたい指導者の良し悪しによって県大会に行くとか、上位に入れるとか、あとは、学校の規模、大きいところと小さいところでは、やはり大きいところには敵わない。それともう一つは、練習量。どういう能力で指導があっても、練習というのは、やはり大事だということを話したりしているんですけども。学習面ではどうかと考えた時に、これも先生の指導力、これが大きいと思うんです。また、教え方。そういうふうなことで、常陸大宮市は学力向上のために一生懸命やっている。過去問とか配付したり、放課後に補習授業を行ったり、もうこれ以上できないくらいにやっていると思います。それで、尚且つ学力を上げようと思えば、B問題の方のレベルを上げるしかない。それにはやはり、部活を切って、とにかく先生は授業で勝負だ、というくらいの思いで、生徒の学力を付けるための手立て・努力をするというのがあってもいいんじゃないかなと。そういう中で、余裕が出てきて本当の教育、人間教育ができてくるんじゃないかなというふうに私は思っているんですけども。ある程度先生方の負担を軽くしながら、教師なら学力向上のために集中する。部活動も大事なんですけれども、常陸大宮市としてなんとか工夫して生涯教育とスポーツと、そういうものを目指していくことができたらいいなと

いう思いがあります。

上久保教育長　この間、道徳の教科書の採択のことをここでやりましたけれども、説明する道徳から議論をする道徳になってきたと思います。国語はどちらかという説明が多かったと思うんですけども、今はそうではなくなってきた、先生方の授業も質の改善が図られてきていますので、段々には上がってくるんだろうと思いますが、授業を改善すると同時にもう一点ポイントがあるのかなど。例えば、家庭の問題も言いましたけれども、文化環境も私は大きいのかなと思っているんです。例えば、家で自然に本を読んだり、いろんなことをやったりしてコミュニケーション能力を付けたり、自分の考える力を付けるのには、授業だけではないような気がするんです。先ほどのアンケートによると、勉強時間が少ないですね。アンケートの別の項目から、その時間何をしているかがわかりますが、テレビを見ている時間が全国よりぐっと高いんです。そういったところも、自分で考えようとしないうちに現れているのかなど。ただ、素直だから、先生にこうやりなさいと言われてれば一生懸命やるので、基礎学力は何とか上回るんだけど。授業だけではないような気がするんです。総合的にやって上がっていくのかなどと思いますが、それが一点と、もう一点は、落ちている子はものすごく落ちているのかなどという考え方もあるんですが、全国を見てもわかるように、そんなに極端に落ちているわけではありませぬので、何とか学校で頑張るようには指導室と相談しながら授業の質の改善を図っていきたいと思います。これは、最近の傾向ではなくて、常陸大宮市のずっと昔からの傾向だと思います。B問題が弱いんです。A問題は頑張れるんですが。

生天目委員　B問題を伸ばすような課題も与えづらいし、最近与えていないんですよ。すぐパッとできるようなドリル的なものを宿題にしちゃっているのが多いので。先生自身もそういう方が後の処理がやさしいもんだから、そうしてしまっている傾向があるので、そこを意識して市として話し合っ、応用力が付く

ような授業の仕方、それから課題の与え方、そういうのをもう少し取り上げると、Bの方も伸びてくると思います。

内田委員　あと一つ私が思うには、私、瓜連中に勤めていたことがあるんです。それから、美和中。この瓜連中と美和中の違いが何かというと、通学時間の違いです。美和は1時間くらい平気がかかっています。朝5時半から6時頃に家を出るなんていうのもあります。ところが瓜連は、チャイムが鳴ってから家を出てくるなんていうのもあるんです。そういう通学に関する時間の使い方なんかも含めて、だいぶ差があるなど。恵まれている恵まれていないのはあるかなと思いますね。そういうのが常陸大宮市の差となっても現れてくるじゃないかなと。

上久保教育長　授業のやり方も大分変わってきましたので。来年は、多分、教育委員の訪問は授業だと思しますので、そういうところを見ながら、課題あるいは授業の展開を含めて見ていただければありがたいなど。生天目委員が言ったように、宿題をやらせる時には、必ず先生がチェックします。そうすると、ドリルの方が簡単で、短い時間でチェックしやすい。ところが、考える問題で全部読んでいたら先生だってチェックする時間がない。だから、自然にそっちへ行ってしまうだろうと。そういったいろんな問題がありますので、働き方も含めて考えていく必要があるのかなと。

その他、ありましたらお願いいたします。

星野委員　私の息子も16歳で、ずいぶん小さい頃から「とにかく考えろ」ということを言っていたのですが、今の子ってやっぱり考える能力が昔の子どもたちに比べたら衰えているのかなと。一人ひとりの考える力がないところで、「議論する道徳」というのがさっき出ましたけれども、議論しようとしても、一人ひとりが考えていなくて何を議論するのかということになりますよね。で、どういうふうに考える力を付けるのかなというところで、これはいいのか悪いのかわからないですが、例えば、ロールプレイングゲームみたいなものって、ストー

リーを作った作者がどういうふうに展開していくかということを決めてしまっていて、実は、自分で考えてその先に進んでいると思っけていても、作者の意図することに落とし込まれてやっけているという部分があると思うんです。ただ、シューティングゲームだけよりは、ロールプレイングの方がちょっとは考える力が付くのかなと思っけたんですけれども、でも、実際はやっぱり、作者の意図することに則っけてやっけています。今、生活の中で、子どもたちが考える時間がないんです。私も悪いんですけれども、考える時間を与えずに答えを先に言っけているようなところもありますし、グーグルでも何でも、すぐ調べて言っけて、調べることは悪いことではないと思うんですけれども、ネットを使っけてすぐ調べるようにしているんですね。でも、そうすると、やっぱり常に答えが目の前にあるという状態なので、どうしてこうなっけたんだろうというところの思いを、昔の人間みたいに巡らすことがなくなっけていますよね。アクティブラーニングもずいぶん学校訪問で見ましたけれども、あれを見ても、表面上形としてインタラクティブに何かをしていればアクティブラーニングなんだという、形式的なものにちょっととらわれているのかなと。グループディスカッションをしていけばいい、インタラクティブに2人でペアになっけて英語のやり取りをやっけて、アクティブラーニングですといっけても、それは違うんじゃないかなと思っけてはいたんですが、やっぱり、議論する道德のベースになる力を、どこで先生たちは子どもたちに付けさせようとするのかなというのが、今までの話を聞いっけていて、ちょっと疑問だっけたんで。

上久保教育長　その議論は道德ばかりではなくて前からあっけて、総合的な学習が出た時もそうだっけたんです。どういうことかという、いろんな横断的な知識を利用して、考える力を育てよう。だけれども、土台がない子に総合的な学習というのが果たしてプラスなのかどうかというのも出たんですが、わっけて盛り上がったけれども、今は総合的の「そ」の字もないんです。具体的に根付いた

かどうかというのは、見ていてわかっていないんですよね。それと同じで、なかなか難しい問題のところかなと思うんですけれども。

生天目委員　学校では、ずっと学級会活動というのがあって、学級の問題をみんなで話し合おうというのをやってきたと思うんです。あれが、そういう話し合いの土台になっているんだらうと、私は思っているんですけれども、あれが軽視されてきているんですよね。みんなが意見を出し合って、話し合いでの解決をやるんだけど、必ずしも解決できるものできないものがあると思うんだけど、あの辺をもう少し上手にやっていかないと、こういう話し合いというのが身に付いてこないんだらうと。

上久保教育長　それと同じで、学級委員がそうです。クラスで学級委員の委員長の選挙をやって、委員長で選ばれるけれども、今、委員長だって何の役割もないそうです。今言った学級会活動だって、ほとんどレクリエーションをやっているんじゃないかな。

上久保教育長　星野委員の話を聞いていて感じたのは、先生方が必死になるということを考えなくなっているんですよね。例えば、昔だったら教材研究をやっていると、その先生独特のやり方みたいのがあったけれども、今は上からの指示が強いから、学校の独自性や特色みたいなのが弱くなって、みんな均一化されてきたんです。校長会をやって、今は文句を言う校長先生はいないです。それだけ、上からの指示に従ってやっていく、そういう社会になってきちゃったのかなと思いました。若い子なんかもそうですよね、指示されたことはきちっとできるけれども、自分で考えるっていうのはなかなか難しくなっているかなと。

では、報告第57号に移ります。工事契約の締結について、事務局の説明をお願いいたします。

諸澤学校教育課長　　[報告第57号について説明]

上久保教育長 説明が終わりました。質問がありましたら、お願いいたします。

無いようですので、続きまして、報告第58号指定学校の変更許可について、事務局の説明をお願いいたします。

諸澤学校教育課長 [報告第58号について説明]

上久保教育長 説明が終わりました。質問がありましたら、お願いいたします。

このように年度末にかかる時に、指定校変更がどんどん出てきている状況です。

では、無いようですので、報告は以上となります。続きまして、日程3 議案に入ります。議案第36号 常陸大宮市歴史民俗資料館の設置及び管理に関する条例施行規則の一部を改正する規則について、事務局の説明をお願いいたします。

皆川文化スポーツ課長 [議案第36号について説明]

上久保教育長 ただいま、事務局の方から説明がありましたが、泉坂下遺跡関係の貸出しがあったので、厳密にルールを改正しましたということではありますが、ご質問がありましたら、お願いいたします。

国の重要文化財になったので、簡単には貸出しできないですよというのと、万が一壊れた場合の責任の所在を追加しました。

皆川文化スポーツ課長 貸出しの場合には、文化庁の許可が必要になってきます。

仮に、貸出しといった場合の運送等につきましては、美術専用車といったものを用意して、それに基づいて輸送・運搬するというようなことになるかと思えます。

上久保教育長 逆に言うと、貸出しは難しくなりそうな気がするけれども、国のいろんな展覧会があると、これも国の重文ですから、ひっぱりだこになりそうな気がします。

では、無いようですので、採決に移ります。議案第36号は原案のとおり可

決することよろしいでしょうか。

(異議なしの声)

異議なしと認め、議案第37号につきましては、原案のとおり可決します。

続きまして、議案第37号常陸大宮市スポーツ推進計画について、事務局の説明をお願いいたします。

文化スポーツ課長 [議案第36号について説明]

上久保教育長 説明が終わりました。委員さん方には既にお配りしてありますし、今日、概要が説明されましたけれども、何かお気付きの点、訂正して欲しい点等ありましたら、ご意見いただきたいと思えます。

内田委員 32ページの(2)、「スポーツと他の文化との融合」というふうなことで、他の文化との融合というのは、結局、遺跡があるからそこを散歩コースとか見学コースとかにしたらいんじゃないかなということですか。

大高文化スポーツ課課長補佐 今のところ、常陸大宮市の非常勤特別職としてスポーツ推進委員という方がおられまして、その方々の独自のイベントとしまして、積極的にスポーツをやっていない方々をスポーツの場に引っ張り出すということで、歴史文化等に興味のある方、そういうものを題材にしてウォーキングやハイキングをやるというイベントをやっています、それが結構好評なんですけれども、それ以外にも、例えば、常陸大宮市の自然環境を生かしたスポーツとか、例えば、トレイルランとか、そういうものも他の文化との融合の一つの案になるのではないかなというふうに思っております。

上久保教育長 遺跡だけではなくて、文化もそうですけれども、いろんなものとスポーツをかみ合わせて参加しやすい人が出てくるのでということで、融合という形を取ったんだと思うんですけれども。

内田委員 計画におけるスポーツの定義というところにも、スポーツというものはどういうものかというのが出ていましたので。競技とかばかりでなくウォーキン

グとかも入るということでここに並んでいるんですね。はい、わかりました。

上久保教育長 諸澤委員，何かありますか。

諸澤委員 せっかくこれだけできたのだから，今度はどうやって人をひっぱり出すかという，その辺のところは課題かなと。ここを見ると，やったことのない人が圧倒的に多いので，多分，ここの数値というのは，市全体と同じようなものだと思うので，これからが大変じゃないかなと。

上久保教育長 とりあえずはこの計画を承認していただいて，流れとしては，その後，具体的な施策に入るといことです。

星野委員，何かありますか。

星野委員 もっとスポーツが盛んだと思っていました。これを見ると，「関心がほとんどない」「関心が全くない」というのがけっこう多くて，正直，このアンケート結果にはちょっとびっくりですね。茨城はロボッツだってあるし，アントラーズだって，ホーリーホックだってあるわけですよ。プロスポーツもこれだけ盛んになっていて，ましてや，クロスカントリーの大会にしても何にしても，このアンケートに答えてくれた人たちはどうしちゃったのかな，みたいな感覚がありました。でも，これが現状だとしたら，その人たちをいかにスポーツに巻き込むか，それが医療費の削減にもつながっていくということにきつとなるんだろうなと思って見ておりました。

上久保教育長 アンケートは約4割の回収率ですけども，市がやるアンケートで4割というのは，かなり高いです。それだけ関心が高いのかなと思います。ただ，そんなに体を動かしていないという実態がはっきりしました。

星野委員 ゴルフだって入りますよね。日常的に常陸大宮市民はやっているんじゃないかと思ったんですけども。

上久保教育長 ただ，やっている人も一部の人だけだということですね。

生天目委員，何かありますか。

生天目委員 推進計画の骨子の説明だけでしっかりしているので、もう十分かなと思います。それと、視察に行った時に感じたのは、西部体育館がいかに立派かということで、渋川市に比べたらこちらの方がはるかにいいなというような実感を受けました。だからやっぱり、市はかなりスポーツに力を入れているし、そういうのをやっていたというのは、よそに行ってみてわかりました。なので、これは上手にPRした方がいいかもしれないですね。

上久保教育長 基本的に「やる」「見る」「支える」、今度はこの計画でやっていって、それをどうアピールするかがうちの仕事になります。例えば、今、出たように、やっていることがわからなければ観られないんで、どういうふうに発信していくかという話になると思います。

星野委員 渋川もそうだったんですけれども、瓜連の「らぼーる」なんかにもマシンが置いてありますよね。安い金額で、そういうマシンを使えたり、トレーナーさんがいてくれたりというようなことがあれば。やっぱりスポーツクラブに入るのって結構高いじゃないですか。ですから、それを考えるともう少し安くマシンが使えるようなものも一部置いてもらえるといいのかなと。あとは、温泉施設にマッサージ椅子を置くのではなくて、少しそういったものを、小さなスペースでもいいですから置いてもらえると、それをやってお風呂に入って汗を流して寝るっていうので、そうすると若い人の市の温泉利用率も高くなるのかなと思いました。

上久保教育長 何でもそうなんですけど、やっぱりある一定の時間が経つと、使わなくなってしまう。だから、トレーナーがいないと駄目なんだと思います。体育協会で作った時にも、会員には無料でそれを使わせようということでスタートしたんですけども、うまくいかなかった。

星野委員 今、言ったみたいに、温泉施設に置いてあるとかだと結構使うのかなと。

上久保教育長 では、無いようですので、採決に移ります。議案第37号につきまして

では、原案のとおり可決することよろしいでしょうか。

(異議なしの声)

上久保教育長 異議なしと認め、議案第37号につきましては、原案のとおり可決します。

続きまして、日程4 その他に移ります。(1) 各種行事について、事務局の説明をお願いいたします。

諸澤学校教育課長 [学校教育課の予定報告]

大町生涯学習課長 [生涯学習課の予定報告]

皆川文化スポーツ課長 [文化スポーツ課の予定報告]

上久保教育長 今までの点で何かありますか。無いようでしたら、続きまして、(2) その他について、お願いいたします。

諸澤学校教育課長 [教育委員行事予定について]

上久保教育長 続きまして、日程5 定例会の日程について、お願いいたします。

諸澤学校教育課長 [定例会について日程調整]

上久保教育長 それでは、次回の定例会は平成30年1月25日(木)午後1時00分といたします。

以上を持ちまして、常陸大宮市教育委員会12月定例会を閉会といたします。

(午前11時51分閉会)